2026 年 9 月 29 日

各　位

株式会社 第四北越フィナンシャルグループ

温室効果ガス（GHG）排出量の第三者保証の取得について

株式会社 第四北越フィナンシャルグループ（社長：殖栗 道郎）は、2025 年度の温室効果ガス（GHG）排出量について、下記のとおり、ソコテック・サーティフィケーション・ジャパン 株式会社（執行役員社長：二場 誠吾）による第三者保証を取得しましたので、お知らせいたします。

近年、国内外においてサステナビリティ関連情報の開示が進展するなか、企業による気候変動への対応や GHG 排出量の適切な把握・開示の重要性が一層高まっています。また、投資家やお客さまをはじめとするステークホルダーからは、開示情報の信頼性および透明性の確保が求められています。

当社では、こうした要請に応えるとともに、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを着実に推進するため、2023 年度から GHG 排出量に係る第三者保証を継続して取得しています。今後も第三者機関による検証を継続し、開示情報の信頼性および透明性のさらなる向上に努めてまいります。

記

【第三者保証の対象となる 2025 年度の CO2 排出量※1】　（単位 t-CO2）

保証対象※2			第三者保証を取得した CO2 排出量
Scope1			2,846
Scope2			ロケーション基準：5,683 マーケット基準：1,474
Scope3			6,538,739
	カテゴリー1	購入製品・サービス	29,014
	カテゴリー2	資本財	74,838
	カテゴリー3	Scope1,2 に含まれない燃料及びエネルギー関連活動	1,590
	カテゴリー4	輸送、配送（上流）	3,323
	カテゴリー5	事業から出る廃棄物	569
	カテゴリー6	出張	434
	カテゴリー7	雇用者の通勤	995
	カテゴリー15	投融資（ビジネスローン）	6,427,976

※1. Scope1：燃料の使用等によって自社が直接排出した温室効果ガスの量
Scope2：自社が購入した電気・熱の使用により排出した温室効果ガスの量
Scope3：自社の事業活動に関連する他社が排出した温室効果ガスの量で、カテゴリー15 は投融資先の排出量

※2. グループ全体：Scope1、Scope2、Scope3 カテゴリー１～4、6、7
第四北越銀行単体：Scope3 カテゴリー5、15

以上

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社 第四北越フィナンシャルグループ
経営企画部／長谷川、佐藤（慧）
電話(025)229-8123